

2019年8月25日～27日に開催された「自治労連第41回定期大会」（東京・江東区）での代議員発言です。

「保育無償化」の問題を広く知らせ 「働き方実態アンケート」でよりよい保育・職場を

静岡自治労連・保育部会

私からは静岡自治労連・保育部会の保育無償化に対する取り組みと、長時間労働是正へ向けた「保育園・子ども園職場の『働き方』実態アンケート」の取り組みについて報告し、討論に参加します。

10月から実施される幼児教育・保育の無償化は、静岡県内でも大きな不安が広がっています。この間、学習会や全国集会への参加などをすすめ、保育部会全体で認識を深めてきましたが、職場では、「無償化になってどう変わるの?」、「何が問題なの?」という声が大半をしめています。

そうした中、伊東市職労連の保育園支部は、5月30日、「幼児教育・保育の無償化に関する質問書」を市へ提出しました。そして、6月17日、直接市長が会うことにあり、無償化に対する市の考え方を聞くことができました。市長からは、「無償化によってただちに公立保育園の存続や保護者負担に影響が出てくるようなことはない」と回答が述べられました。

7月23日には、担当課長より「質問書」に対する詳しい説明がありました。また、無償化による保育現場での新たな事務負担については、「働き方改革を進めるうえで事務の軽

減が必要と考える。無償化に伴う事務負担については軽減方法を検討している」としました。

保育園支部では、無償化によって公立保育園を民営化したり、これまで積み上げてきた伊東市の保育水準が低下することがないように訴え、給食費の実費徴収については、国の方針に準ずるのではなく、保護者負担を軽減するよう改めて要望しました。

また、7月11日には、自治労連保育部会長の高橋さんを招き、「無償化の深層」というテーマで学習会を開催し、職員だけでなく、保護者や幼稚園職員、市会議員、民間保育園も含め、70人が参加しました。

無償化に向けては、秒読み段階です。私たちは、改めてこの問題を多くの保育関係者や地域住民へ伝え、子どもたちのためによりよい保育の充実をめざして取り組みを強めていきたいです。

次に、静岡自治労連・保育部会で実施した「保育園・子ども園職場の『働き方』実態アンケート」の取り組みです。

実態調査については、愛知県の「保育労働実態調査」の取り組みが有名ですが、静岡県でも長時間労働者やサービス残業、休憩時間

が取れないなど、同じ問題があるということ、愛知のアンケートを参考に、県内の公立保育園・こども園を対象にアンケート調査を実施しました。アンケート用紙は、6月、7月に各園へ配布し、1500人の方から回答が寄せられました。アンケート結果は、保育職場の過酷な実態が、思ったよりも深刻な常態で表れており驚く結果となりました。特徴的な点だけ内容を紹介します。

今年の4月に早出出勤によって残業をした職員のうち、「時間外手当が支給されたか」の問いに、「支給された」と答えたのは、たった6.4%です。「一部支給された」は28.8%、「まったく支給されなかった」は64.8%にも及びます。同じように、今年の4月に勤務時間後に残業をした職員のうち、時間外手当が「支給された」は11.3%、「一部支給された」は50.1%、「まったく支給されなかった」は37.9%になりました。

また、4月の1カ月間に、「自宅に持ち帰って仕事をしたことがありますか」の問いには、50.4%が「ある」と答え、日数は週2日から3日が一番多く、時間は1日約60分が一番多かったです。

休憩時間については、「定められた休憩時間中に、仕事から離れて自由に過ごせますか」については、「まったく過ごせない」「ほとんど過ごせない」を合わせて38.8%で、休憩中に自由に過ごせた時間数については、「ほとんどない」が35.8%が一番多く、10分から20分が22.7%で次に多かったです。

こうした実態のなか、仕事の疲れに対する問いでは、「疲れが翌日に残ることが多い」が42.9%が一番多く、次に「ずっと疲れがとれずに回復しない」が16.6%となっています。また、「職場で改善したいと思う点について」

は、当然、「人員不足の解消」が一番多く、次に「賃金・労働条件の改善」となっています。

このように、保育職場の長時間労働は、表に現れない形で慢性化しており、残業している職員のほとんどが不払い残業となっています。また、休憩も自由に取れずに、家に帰っても仕事をしなければならない、これでは体を壊し、働き続けていくには難しい職場環境となっています。

静岡自治労連・保育部会では、これからアンケート結果を県内へ知らせ、「働き方改革」がまったく反映していないこの実態では、保育無償化は実態をさらに深刻化させていくことを訴え、働き続けられる保育職場の実現をめざし、取り組みをすすめていきます。